

遊就館特別展

靖國神社と刀剣

所蔵刀にみる大和魂



YASUKUNI JINJA
AND JAPANESE SWORD

前期展示

令和2年3月14日(土)
～令和3年2月23日(火・祝)

First Period :
March 14 (SAT), 2020 - February 23 (TUE), 2021

ギャラリートークなどを開催予定
詳しくはホームページをご覧ください。

後期展示

令和3年3月6日(土)～12月5日(日)

Second Period :
March 6 (SAT) - December 5 (SUN), 2021

前・後期で、一部展示刀剣の入れ替えを行います。
Some works will be replace during
the exhibition period.

脇差 包丁正宗 (鎌倉時代)

刀身の表面は俱利伽羅、裏面は梅の立樹が
彫刻された遊就館の所蔵刀を代表する脇差

靖國神社 遊就館 Yasukuni Jinja Yushukan Museum

[休館日] 令和2年12月26日(土)～31日(木)
令和3年6月23日(水)～25日(金)

Closed / December 26(SAT)-31(THU),2020
June 23(WED)-25(FRI),2021

[開館時間] 午前9時～午後4時30分(入館は閉館の30分前まで)
Hours / 9:00-16:30 (Last Admission at 16:00)

[拝観料] ●大人 500円 ●大学生・高校生 300円
●中学生以下及び常設展拝観者無料

東京都千代田区九段北 3-1-1

TEL:03-3261-8326

FAX:03-3261-0996

<https://www.yasukuni.or.jp/>



御挨拶

今日の遊就館では、戦歿者にまつわる遺書や遺品などを主たる展示品として御祭神のご遺徳を顕彰しておりますが、明治十五年開館以来の草創期から先の大戦期までは軍事博物館としての性格が色濃く、その殆どの展示品が武具甲冑・刀剣類と兵器でありました。

一方この時期、明治から昭和初期にかけての造刀は、時代の移り変わりと共に、徐々に変化を余儀なくされたといわれています。

こうした状況を改善しようと、昭和七年には財団法人日本刀鍛錬会が結成され、翌年には日本刀の文化保存に縁の深い靖國神社境内に鍛錬場が建設されました。

現在、茶室「行雲亭」となっているこの鍛錬場では、鑪製鉄の復興と共に、日本古来の鍛錬法により実戦にも耐えうる日本刀が打ち出されたのです。「靖國刀」として製作された八一〇〇振余の日本刀は、御下賜刀や靖國神社の宝剣あるいは将校の軍刀として頒布されました。

古来より美しさと神秘性を秘めた日本刀は、神の依り代としてまた神宝として神社に納められてきました。当神社におきましても創建以来数多くの宝剣や軍刀、さらには所謂名刀等を所蔵してまいりました。この度の特別展では、通常は展示空間の制約からご覧いただけなかった刀剣類を広く公開致します。

国内外の多くの人々に日本文化の粋を集めた造形に触れていただくと共に、所蔵刀に込められた大和魂と伝統文化への関心がさらに高まることを願い、本特別展を開催いたします。

刀 青江(金象嵌銘)

時代 鎌倉時代後期
刃文 直刃
刃長 六四・五cm
反り 一・八cm

大正二(一九一三)年三月一日
乃木家 寄贈

本刀剣は茎に金象嵌で「青江」とあり、乃木將軍遺愛の一振である。

將軍殉死の後、遺言により親族を代表して甥の玉木正之氏から寄贈された。

刀 水心子正秀

時代 江戸時代後期
刃文 濶瀾乱れ
刃長 四四・八二cm
反り 一・二cm

正秀は寛延三(一七五〇)年出羽国赤湯町に生まれ、始め鈴木宅英、後に英国、明和八(一七七二)年山形藩主秋元家に仕え川辺儀八郎正秀と改め、「水心子」と号した。

正秀四十八歳の作であり、刃文は水心子一流の濶瀾乱刃。特に地鉄の美しさが冴える。

刀 肥前國忠吉

時代 江戸時代初期
刃文 直刃小乱れ
刃長 七三・〇二cm
反り 一・二cm

忠吉は元龜三(一五七二)年佐賀郡高木瀬村長瀬(現佐賀県)に生まれ、肥前鍋島藩の藩工として栄え、一〇〇名を超える刀工を輩出した。

年代により「五字忠吉」「住人忠吉」「武蔵大塚藤原忠弘」の銘がある。肥前刀は新刀期にあって刀銘を太刀銘に切るという例外的な切り方をしているが、本品もまた太刀銘が切られている。

脇差 兼房兼氏

時代 昭和五十八年
刃長 七七・四cm
反り 〇・〇cm

ガダルカナル島で戦死した将兵二万二千五百余柱の英霊を慰霊鎮魂するため、同島激戦地の砂鉄百キログラムをもつて作刀されたものである。関市の刀匠二十四代藤原兼房氏が、精魂籠めて鎮魂刀を鍛えあげた刀身には「朝日にほふ」の文字と山桜の彫りがある。全国ソロモン会奉納。

